

マンスリーニュース

【当会イベント案内】

7 月 31 日 日本経済新聞主催「地方創生フォーラム」九州開催

1 活動報告

◆【6/26】プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 3 分科会連絡会

6 月 26 日（金）、3 分科会（需要・供給・需給安定化）連絡会を開催いたしました。2050 年のエネルギーにおいて重要な位置を占める「水素」について、今後どのようなシナリオを描くべきか、また考慮すべき観点等についてご議論いただきました。当日は、各分科会リーダーに直面およびオンラインにてご出席いただきました。活発なご議論を賜り、誠にありがとうございました。

◆【7/6】プラチナ森林産業イニシアティブ 全体会議

7 月 6 日（月）、フェーズ 4 の成果報告会として「プラチナ森林産業イニシアティブ 第 12 回全体会議」を開催し、メディアおよび官公庁関係者にもご出席いただきました。

本会では、ステアリングコミッティ委員長 横田浩様（株式会社トクヤマ 代表取締役会長執行役員）からご挨拶をいただいた後、事務局より活動報告を行い、各分科会リーダーからコメントをいただきました。

当日は、対面・オンライン合わせて約 130 名の皆様にご参加いただきました。多くの皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。また、終了後の懇親会にご参加いただいた皆様にも、心より御礼申し上げます。

当日の発表内容は、[ホームページ](#)に掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

◆【7/13】プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 第 1 回需要分科会

フェーズ 1 の振り返りやフェーズ 2 の方針を共有するとともに、需要想定を精緻化や需要想定に基づくロードカーブ、電化バリア等について議論しました。今後は、具体的な需給シミュレーションや需要の精緻化に関する検討・試算のほか電化バリアの取りまとめ等を進め、第 2 回以降の分科会にて参加団体の皆様と共有・議論いただくことを想定しています。分科会当日は、対面・オンラインで約 30 名の皆様にご参加いただきました。活発なご議論をありがとうございました。

◆【7/15】北海道支部卓話会・プラチナ懇談会

北海道支部では、7 月 15 日（水）、札幌市にて「卓話会・第 143 回プラチナ懇談会」を開催しました。

卓話会では、「北海道の再生可能エネルギーの開発と産業立地」をテーマに、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター専務理事の青山孝広様、苫小牧市長の金澤俊様より話題提供をいただきました。その後、参加者の皆様とともに、北海道における再生可能エネルギーの可能性や産業振興について活発な意見交換を行いました。

続く第 143 回プラチナ懇談会では、「北海道におけるプラチナ社会の実現」をテーマに、今後の地域づくりや取り組みの方向性について意見を交わしました。

ご参加いただいた皆様、話題提供いただきました皆様に、心より御礼申し上げます。引き続き北海道支部の活動にご協力のほど、よろしくお願いいたします。



【ご出席者】（お名前 50 音順）

青山 孝広 様	公益財団法人北海道科学技術総合振興センター 専務理事
大久保 達也 様	東京大学 GX 戦略推進センター センター長／特任教授
金澤 俊 様	苫小牧市 市長
川村 秀明 様	北海道 総合政策部計画局 科学技術振興担当局長
小池 聡 様	ベジタリア株式会社 代表取締役社長
後藤 正洋 様	当別町 町長
澤出 剛治 様	株式会社つうけん 常務執行役員 IT ビジネス事業部長
瀬戸口 剛 様	北海道大学 理事・副学長
永井 亘 様	岩見沢市
成田 晃 様	苫小牧市 総合政策部 未来戦略担当部長
成田 智哉 様	マドラー株式会社 代表取締役社長
乗木 裕 様	当別町 副町長
福岡 淳 様	北海道大学 触媒化学研究所 特任教授
實金 清博 様	北海道大学 早朝
丸谷 智保 様	北海道経済同友会 代表幹事／株式会社セコマ 取締役会長
山口 将宜 様	JFE エンジニアリング株式会社 北海道支店 支店長

【弊会出席者】

小宮山 宏	プラチナ構想ネットワーク 会長
須崎 彩斗	プラチナ構想ネットワーク 事務局長
平石 和昭	プラチナ構想ネットワーク 参与（事業統括）
吉野 正則	プラチナ構想ネットワーク 北海道支部長

2 ご案内

◆【7/31】地方創生フォーラム「北九州、次世代エネルギー都市の最前線」開催

日本経済新聞社主催の地方創生フォーラムに企画・運営で協力しており、このたび第3回として7月31日に北九州市で「北九州、次世代エネルギー都市の最前線」を開催します。

当会の小宮山宏会長が基調講演、当会会員の染めQテクノロジー代表取締役菱木貞夫氏が企業講演、当会自治体首長会員の北九州市長武内和久氏などがパネルディスカッションを行います。

ぜひ、ご参加いただければ幸いです。詳細は添付チラシや[ホームページ](#)をご参照ください。

◆会員連携

・7/7 株式会社三菱総合研究所より「知財戦略・出口戦略に関する調査支援」のご案内

介護系スタートアップ支援事業（powered by CARISO）の一環として、「知財戦略・出口戦略に関する調査支援」を実施しました。

・7/10 株式会社三菱総合研究所より『NEDO Challenge, Robot Solutions for Manufacturing 公募開始』のご案内

NEDOと株式会社三菱総合研究所は、地域の人手不足解消に資するロボット技術の研究開発成果に対して懸賞金を供するコンテスト「NEDO Challenge, Robot Solutions for Manufacturing ～誰もが使えるロボットを地域のモノづくり現場へ～」の公募を2026年6月30日（火）に開始しました。

3 その他

◆会員動向（2026年7月時点）

全 1040 会員

（法人 187 社 / 自治体首長 226 名 / 学術・研究 2 社 / 個人 86 名 / 社会実装 5 名 / 未来共創 615 団体）

2026年6月理事会により、以下の方の新規入会が承認されました。

自治体首長会員：海老名市長 内野 優氏、磐田市長 草地 博昭氏、姫島村長 大海 靖治氏

法人会員 C：Ideematec Solutions GmbH、ガラスリソーシング(株)、(株)TERRA

バイオマスパワーテクノロジー(株)、(株)マウンテンビュー、(株)ミナモト建築工房

個人会員：石澤 直孝氏、神本 正行氏、国見 武伯氏、高橋 克周氏

◆小宮山会長による『財界』の連載記事「TM 手帖」を HP で公開中

ビジネス書籍の独立系出版社「財界研究所」が出版する『財界』において、小宮山会長が「TM 手帖」という連載をしています。プラチナ構想ネットワークの HP にて、最新号の連載記事を公開しています。是非ご覧ください

<https://platinum-network.jp/news/>

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 担当：宮鍋、大村

Email：jimuinfo@platinum-network.jp HP：<https://www.platinum-network.jp/>

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10-3 Tel：03-6858-3546



北九州、次世代エネルギー都市の最前線

日本が直面する超高齢化、人口減少は地方にとって特に深刻です。
地域の衰退につながるこれらの課題を克服するため、各自治体は企業・大学や地域団体などと連携し、
地域経済の活性化と競争力強化のアイデアや構想を実装し始めています。
今回は北九州市で進む次世代エネルギー都市づくりをテーマに、自治体や政府関係者、識者が議論します。

日時 2026年 **7月31日(金)** 13:00-16:00(予定)

会場 リーガロイヤルホテル小倉
(福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-2)

主催 日本経済新聞社



PROGRAM

※講演者・講演内容・タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

13:00～ 基調講演

小宮山 宏氏 プラチナ構想ネットワーク 会長

13:30～ 企業講演

菱木 貞夫氏 染めQテクノロジー 代表取締役

14:00～ パネルディスカッション

再生可能エネルギーと水素で広がる地域と産業の未来

●パネリスト

武内 和久氏 北九州市長

林 灯氏 九州大学 エネルギー研究教育機構 教授

松本 一道氏 九州電力 執行役員 テクニカルソリューション統括本部 総合研究所長

菱木 貞夫氏

●コーディネーター

福田 布貴子氏 フリーアナウンサー

事前登録受付中 受講料 無料

登録を行うと、ご承諾をいただいた登壇者のみの関連資料をダウンロードできます。
配信で映る全ての資料ではありませんので、あらかじめご了承ください。

事前登録は

<https://events.nikkei.co.jp/82722/>

または



締め切り日時

7月23日(木) 17:00

お問い合わせ

「地方創生フォーラム」事務局

<https://conf1.nep-sec.jp/form/CR1hRr>

協賛

株式会社 染めQテクノロジー

大正大学 Goto 100

公益社団法人
ふるさと回帰・
移住交流推進機構
(JOIN・FURUSATO)

協力

プラチナ
構想ネットワーク